



表紙の写真 **ダリア** 学名科/属名 キク科ダリア属 花言葉：華麗

今回の表紙のお花は、老人保健施設 清華苑養力センターの中庭のガーデンでひとときわ赤く輝いていたダリアです。養力ガーデンには、この他にも四季折々色鮮やかなお花がたくさん咲いています。リハビリの屋外歩行訓練では、お花を鑑賞しながら新鮮な外の空気を吸って、身体も心も豊かになりますね。(広報室)



3月27日
新型コロナウイルスの感染防止のため面会が制限され、ご家族ともなかなか会えず。ご家族に「心配しないでね。」とみんなでお手紙を書くことになりました。
(グループホーム 清華苑)



2月6日
喫茶外出でおいしいコーヒーとデザートに笑顔がこぼれちゃいました。
(デイサービス 清華苑らんらん)



2月1日
安井太鼓のみなさんがボランティアで来ていただきました。迫力満点!!
ご利用者も一緒に叩かせてもらいました。
(特別養護老人ホーム 清華苑)



6月7日
昨年のシニアファッションショーの写真が全国老人保健施設協会の機関誌表紙に選ばれました。協会からの感謝状と写真のモデルになったスタッフをパチリ! 素敵な共演でした(^ ^)
(デイケア 清華苑すいすい)



5月4日
LINEのビデオ通話を使ったWeb面会が人気です。画面を通してお互いになじり、それを見守るスタッフもにっこり。お手紙派、ビデオ通話派、お好みに合わせて安心をお届けしています。
(特別養護老人ホーム 清華苑)



4月11日
余暇の時間にマスクを作ってみました。作業を分担して段取りよくすすめていきます。1時間ほどでマスクが完成しました。マスクがないならマスクを作って、コロナ対策に努めたいと思います。
(清華苑デイサービスセンター)



7月22日
2号線側の花壇に植えているゴーヤが立派に成長し、グリーンカーテンになりました!!
(小規模多機能型居宅介護 大久保苑)



6月13日
みんなで花壇にゴーヤの苗を植えました。日当たりのいい大きな窓があるのでうまく成長すればグリーンカーテンになる予定です。ご利用者さんと一緒に水やりをしながら育てていきます。成長が楽しみです。
(小規模多機能型居宅介護 大久保苑)



今年のSNSを振り返って
皆様にとって今年はどうのような一年だったでしょうか? 新型コロナウイルス感染症の影響で行動が制限され、生活様式が一変しました。行きたい所にも気軽にに行けず、ストレスが溜まる事も少なからずあったかと思えます。法人内の各施設でも感染防止対策を中心とした業務にシフトしていきました。
しかし、下を向いていたばかりではありません。当法人のSNS(ソーシャルネットワークサービス)を見返してみると、楽しかった思い出やご利用者の素敵な笑顔が溢れています。今回の特集は、清華苑のSNSの投稿から今年一年を振り返ります。
(広報部長 村上卓也)



はな華
HanaHana

社会福祉法人 三幸福社会
清華苑 広報誌「はな華」

第6号
2020年12月15日発行



Year in SNS 2020

Pick Up!



SNSで振り返る清華苑の2020



11月2日 ケアハウス 清華苑シルバーライフ 1960 DAYS
本日でお誕生日を迎えるY様。ご友人の方がかわいいお花を届けにきてくれました。満面の笑みを浮かべてとても嬉しそうにされていました。Y様、これからも末永くお元気でください★お誕生日おめでとうございます。



8月8日
兵庫県知事認定「地域サポート施設」事業の一環で「姿勢がよくなるバレエ体操」を開催しました。明石市との共同事業で、養力センターの溝部作業療法士が毎月講師をします。最後には優雅な気持ちになり、皆さんとても素敵な表情で体操をされていました。
(清華苑ふくし相談センター)



8月18日
見晴らしの良い展望食堂で夕食後に Bar を開きました。名付けて、「TASOGARE Bar 華」お酒が入ると、普段とはまた違うお話をたくさん聞く事ができました。楽しいひとときをご利用者と共有する事が出来て、私たちスタッフも思い出に残る夜となりました。
(ケアハウス 清華苑シルハーライフ)



8月4日
当苑の家族会様から福祉車両の購入資金の一部をご寄付いただき、先日寄贈式を行いました。家族会の皆様、本当にありがとうございます。感謝いたします。これから大切にに使わせていただきます。
(特別養護老人ホーム 清華苑)



7月28日
新入職員向けのフォローアップ研修を行いました。3ヶ月間のマンツーマンOJT研修を振り返り、上司とともに次年度に向けた対策を考えます。来年度の新入職員が少しでも働きやすくなるように！先輩から後輩へ愛情のバトンが引き継がれます。
(特別養護老人ホーム 清華苑)



7月23日
「みんなでアマビエに色を塗って、コロナを撃退しましょう！」ということでぬり絵に取りかかりました。気がついたら約2時間が経過して、黙々と作業に没頭するという時間が疫病の事を忘れさせてくれました。
(ケアハウス 清華苑シルバーライフ)



7月15日
天気の良い日は中庭や裏庭のお散歩が人気です。老人保健施設清華苑養力センターの中庭の花壇は季節ごとにいろいろな顔を見せてくれます。
(老健 清華苑養力センター)



10月23日
デイサービスではおやつに飾り付けをして見ためも楽しめるおやつパーティーを開催しました。ご利用者の皆様は「ハロウィンパーティーはうまれて初めてだわ〜」と、とても喜ばれていました。可愛く美味しい午後の一時間を過ごしました。
(清華苑デイサービスセンター)



10月9日
神戸医療福祉専門学校 介護福祉学科へ講師派遣。法人内の複数の事業所から介護福祉士、介護支援専門員、作業療法士などオールスターで臨みます。現場の生の声をしっかりと届けたいと思います！！
(法人本部)



10月2日 毎月恒例の出張授業 in 県立明石南高校。今月は食事介助に関するお話です。講師のうち1名は同校の卒業生です。生徒として過ごした学び舎に先生として戻ってきました。
(特別養護老人ホーム 清華苑)



10月3日
リハビリ室でご利用者が使うイスを新しいものに入れ替えました。養力センター開設以来22年、長らくご利用者に安息をもたらしてくれました。新しいイスは昨今のコロナ禍による感染防止対策のために、直接消毒のできるものになっています。
(老健 清華苑養力センター)



9月19日 特別養護老人ホーム 清華苑特別養護老人ホームで取り組んでいる季節浴。9月はかぼす湯！季節を感じてもらうために職員がアイデアを出しました。コロナ禍で外出が出来ないので、今できることを一生懸命に。
(特別養護老人ホーム 清華苑)



9月12日
月に三回、書道時間があります。今回のテーマは秋！「味覚の秋」「さんま」「秋桜」「松茸」など、皆さん思い思いに考えられており、食べたいものを書かれておられる様子でした。皆さんの食欲はもうすっかり秋になっておられました！
(グループホーム 清華苑ポートピア)



10月31日
2日間に渡った勤続5年目の職員向けフォローアップ宿泊研修が無事に終わりました。朝のラジオ体操から始まり、プログラムを全てこなした参加者は充実した顔をしていました。最後は玄関で記念撮影！
(法人本部)



10月30日 久々にホットケーキサンドを作りました！！皆さん、上手にひっくり返されて、良い焼き具合！ホイップクリームとフルーツをたくさん盛り付けました。なかなかのボリュームですが、皆さん完食されていました。
(小規模多機能型居宅介護 大久保苑)



10月27日
今年も『秋の運動会』を実施しました！！今年の種目は、玉入れと大玉転がしです！！まずは玉入れ。動くカゴも登場！！動いていますが、目の前にきてくれるので、これで投げにくい方も安心。一週間、とっても大盛り上がりでした☆さて、優勝したのは何曜日チームでしょうか？
(デイケア 清華苑すいすい)



6月16日 YOUTUBE フォーエイト — えがおの芽/清華苑 ver
コロナ禍において、「こんなときだからこそ、私たちが笑顔を届けたい」そんな思いから、施設のご利用者、働いているスタッフの日常の一コマを集めてみました。清華苑でもたくさんの【えがおの芽】の花が咲いています。



10月17日 YOUTUBE 新卒採用 スタッフ紹介動画 清華苑の各部署で働く職員を職種関係なく紹介していく動画を制作する事になりました。清華苑チャンネルの登録と高評価の程宜しくお願いします★

心温まるエピソード

清華苑で働く職員が仕事を通じて経験した心温まるエピソードをご紹介します。

瀬戸口 有希

特別養護老人ホーム

清華苑

介護職員

私が清華苑で勤務して初めて任されたケース担当のY様（女性）のお話です。

Y様は、101歳という高齢で普段は、寝て過ごされる事が多かったのですが、起きておられる時に訪室すると気さくにお話しをしてくださる方でした。

Y様は、会いに行くに必ず「早よおうちやんとこ行きたい」とおっしゃられ旦那さまの話を嬉しそうにされていました。他にも

「私怖そうに見られるけど、根は優しいねんで」と笑顔で話されるそんなYさんが好きになり、出勤すると会いに行くのが楽しみでした。

Y様は、楽しいことが大好き。旦那様が大好き。子どもが大好きでした。近所の子どもたちを自分の子のように可愛がり、育てられたそうです。よく面会に来られた方もその一人とおっしゃっていました。

ある日、Y様は私に言いました。「私は楽しいことが好きやから笑って見送ってなあ〜」

その言葉を聞いたときから、胸に留め覚悟していました。状態が悪く、話もほとんどされなくなつたある日、居室から何やらブツブツつぶやく声が聞こえてきました。その声は、Y様でした。

「よーさん会いに来てくれたから、あなたに紹介しようと思つたんや」亡くなつたはずの妹さんや知り合いの方々が来られたと言われました。お話しされた後、急に「抱いて」とおっしゃり両手を高く上げられたので、私はY様を抱きしめました。

Y様の訃報を聞いたのは、それから間もなくの事でした。たまたま休みだった私は、無我夢中でY様の元へ駆け付けました。その時のお顔は、とても穏やかで微笑んでおられました。不思議と涙は出てきませんでした。ああ、大好きな旦那様の所へお迎えに

来られた大切な方々の所へ旅立たれたのだなと思いました。

私もY様のように亡くなる時は、笑顔で見送って欲しいですし、笑顔で生を全うできる人生を送れたらと思いました。

人は、2度死ぬと聞きました。1度目は、肉体が減んだ時。2度目は、その人のことを知る人が誰もいなくなった時。今も、私の中でY様は生き続けておられます。



INFORMATION



明石市と清華苑の共同事業「姿勢がよくなるバレエ体操」

兵庫県では多様な生活支援体制の構築に向けて、地域のニーズを踏まえた地域貢献活動を行う社会福祉法人に対して県知事が認定する『地域サポート施設』制度があります。当法人は、令和2年4月より、地域に根ざし住民の期待に応える施設として明石市内で唯一となる認定をいただきました。認定を受けるにあたって、地域の皆さんが何を求めているのかを発見するため、明石市や地域総合支援センターと話し合いを重ねました。

まずは「介護予防の拠点の運営」として、専門職のスタッフが講師を務めて、老若男女を問わず参加できる体操の場を定期的に提供して欲しい」とのご意見を受け、『姿勢がよくなるバレエ体操』が誕生しました。

姿勢を正し、指先までピンっと伸ばし、ゆったりとした音楽に合わせて行うとだんだんと優雅な気分になり、まるで自分がバレリーナになった感覚になります。表情が和らぎ、呼吸も落ち着きリラックス効果もあります。

第1回目は10名程で始まりましたが、徐々に参加者が増え現在は20名以上の方がお集まり頂いています。「しなやかに身体が伸びる」「バランスが良くなった」「姿勢を意識するようになった」などとお声を頂きました。

新型コロナウイルス感染症の影響で外出がし辛い状況ですが、家にこもってばかりいると生活が不活発になります。そうすると、要介護状態に繋がる恐れがあります。社会参加は介護予防に繋がります。これからは感染予防を行いながら、地域の皆さんに健康的な生活を送っていただくための環境づくりに貢献していきたいと考えています。

(清華苑ふくし相談センター 森下友美)



「美しい姿勢づくり」をコンセプトに、穏やかな音楽に合わせてストレッチや筋力トレーニングを行っています。楽しみながら、癒しの時間をみなさんと共有できるように、バリエーション豊かなプログラムを展開しています。皆様の参加をお待ちしています。(溝部)



開催日時 毎月第1木曜日 13時30分～14時30分
 場所 明石市立高齢者ふれあいの里大久保 1階
 住所 明石市大久保町大窪3423
 対象者 60歳以上の明石市民(定員30名)
 講師 清華苑養力センター 作業療法士 溝部あや
 問い合わせ先 明石市立高齢者ふれあいの里大久保 Tel 078-936-5048

